

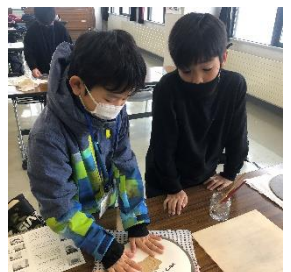


第5講 「陶芸教室」活動報告

今回のチャレンジクラブ「陶芸教室」は、東神楽小3名・東聖小25名、合計28名の参加者で実施しました。予定通りの活動を実施することができました。それでは、第5講の活動の様子を報告します。



今回の講師は、昨年に引き続き東川町にある創作陶芸「理創夢工房（リゾームコウボウ）」で、オリジナル色粘土を使って作陶している滝本宣博・のり子さんです。修学旅行生など子どもたちに教えることが多いそうで、わかりやすい言葉で丁寧に教えてくださいました。カレー皿づくりということでしたが、作業・手順が簡単で子どもたちには取り組みやすかったと思います。一通りの手順を教えてもらった後、さっそく制作に取り掛かりました。素早く作る子もいれば、慎重にゆっくり作る子もいます。子どもたちが悩んでいたのはデザインでした。三色の色粘土（水色、ピンク、茶色）をどのように使うかも悩みどころでした。きっと仕上がりをイメージしながら頭を悩ませていたのでしょうね。講師のお二人はそんな子どもたちの様子を見ながら適切にサポートをしてくれました。



制作開始してから1時間30分ほどで完成しました。「楽しかった。」「簡単だった。」「また、やりたい。」などの声が聞こえました。昨年に続き参加した子は、二つ目の皿の出来上がりです。（昨年のお皿は大切に何回も使っているそうです。）完成したお皿にたっぷりとカレーを入れ、おいしそうにほおばる子どもたちの顔が目に見えます。



焼き上がりは約1か月後です。完成したら、東神楽小の子は福祉会館に、東聖小の子はふれあい交流館に取りに来てもらうことになります。その際は改めてお知らせします。楽しみにしてください。第6講は、1月28日（土）、「旭川市科学館見学」の予定です。今年度最後のチャレンジクラブです。